



「いきいき なかよく のびのびと 笑顔あふれる 稲野小学校」

伊丹市立稲野小学校長 片山 尚

学校評価アンケートを受けて



先日は、学校や生活についてのアンケートにご協力いただきありがとうございました。児童アンケート及び保護者アンケートの結果については、1月11日の学校便りNo.20にてお知らせしておりますが、その後、アンケート結果をもとに、教職員で今後の学校での取り組みについて話し合いましたので、ご報告いたします。

アンケート結果を受け、特に学習意欲の向上



だけでなく人間関係や生活の様子などについても子どもたち一人ひとりをよく見て、配慮していかなければならないこと等が挙げられました。また、学校だけでなく保護者の皆様の協力を得ながら、共に子どもたちの育成に関わっていくことの重要性についても意見が出されました。

<学習面>

- ・各単元ごとに学年で話し合い、ゴールと進め方、掲示物などをそろえる。
- ・教材、教具を学年で共有する。
(パワーポイント、頑張りカード、図工の見本、授業の導入クイズ、穴埋めクイズなど)
- ・指導方法の共有(計算方法、文字の指導など)

- ・個別の学習支援(視覚支援、ワークシートに役立つ言葉集など)
- ・先行授業をした教師からの伝達、ノート共有(うまくいったところや改善点)
- ・教師同士による授業参観が気軽にできる環境
- ・体験学習の充実
- ・学年、学級の子どもの様子を話す機会づくり
- ・家庭学習の啓発

<友人関係>

- ・ペアやグループ活動の有効活用
※人間関係への配慮も必要
- ・聴き方のマナー指導(うなずく、相槌をうつ、他人の失敗を笑わないなど)
- ・クラスミーティング(児童による学級会)
- ・道徳の時間を活用
- ・特別支援学級についての理解を深める
- ・友人同士のトラブルは、しっかりと間に入り両者が納得がいくように
- ・児童主体の楽しいイベント企画(みんな遊び・お楽しみ会)
- ・休み時間等の友人関係に配慮(アンテナ高く)
- ・プラスの言葉がけ
- ・クラスでの出来事を、学年で共有



<保護者>

- ・保護者との連携及び情報共有
- ・迅速な対応
- ・児童の頑張りや保護者からもほめてもらう
- ・連絡帳の1行日記などの活用
- ・担任、専科間での情報共有
- ・トラブルの際の丁寧な説明
- ・学級懇談会の充実(今年度はできなかった)
- ・学級通信、専科通信などでの情報発信

職員で話し合い、様々なアイデアや指導方法を出し合いました。子どもたちが健やかにのびのびと成長できるように、また、安心して登校できるように、学校としてもできる限り努力をして参ります。ご家庭からのご協力も、どうぞよろしくお願いいたします。